

# 市長室：対話の記録

## 要旨

## 開催内容の公開

- ・市長あいさつ
- ・内容

第4回目となる今回は、旭川平和通商店街振興組合の皆さんと、中心市街地の活性化や、買物公園に賑わいを取り戻す方策などについて、対話、意見交換を行ないました。



日時	平成19年3月8日(木) 午後6時～7時40分
場所	秘書課第2応接室(旭川市総合庁舎2階)
相手団体	旭川平和通商店街振興組合
出席者	旭川市長 西川将人 旭川平和通商店街振興組合(敬称略) 鳥居幸廣(有限会社TORII(マクドナルド)) 河原功(スガイビル) 松山忠一(旭川ターミナルビル) 遠藤祐児(旭川西武) 池田善広(丸井今井) 靄田俊介(旭川平和通商店街振興組合事務局)
その他	・配付資料1(PDFファイル/9KB) ・配付資料2(PDFファイル/416KB) ※提供:旭川平和通商店街振興組合

## 対話の内容

以下、旭川平和通商店街振興組合の皆様については、敬称を省略させていただきます。

当日の配付資料(1ページ目が「配付資料1」、2ページ目が「配付資料2」です。)は、前ページの開催内容一覧に添付していますのでご覧ください。

### ◆市長あいさつ

旭川市長の西川と申します。よろしく願いいたします。  
今日は皆さんと対話集会をさせていただくことができ、私もかねてから楽しみにしていた企画でございまして、実現できましたことを本当に感謝申し上げます。

旭川駅前・買物公園平和通商店街は、中心街として旭川の顔でもあり、この地域を今後どういう形で元気に、そしてもっと賑わい溢れる地域にしていけるかということは、今後のまちづくりにおいて大変重要な施策であると思っております。



また、旭川駅の駅舎が平成22年度に完成するというので今後工事が本格化してきますが、新しい駅と商店街とが連携して、お互いに地域の力を1+1が3にも4にもなるようなまちづくりを進めていくことも、今必要な時期にきていると思っております。

郊外に大型のショッピングモールがたくさん作られている中で、皆さんも既にご認識だと思いますが、商店街対大型小売店という構図に囚われるだけではなく、地域間の集客競争ということも非常に大切になってくるという思いで、今日は1時間30分ほどの予定でおりますが、是非色々と皆様方のご意見をお聞かせいただきながら、また今日は市からもエキスパートが揃っておりますので、私どもからも色々お話しをさせていただくことができると思っておりますので、よろしくお願いいたします。

今日は特に司会という形はとっておりませんので、ざっくばらんな感じでお話しを進めていくことができると思っております。よろしくお願いいたします。

### 鳥居

では、各々自己紹介を言いますと長くなると思っておりますので、私の方から、事前に今日のメンバー表をお渡ししておりますので簡単に紹介させていただきます。その前に、風邪で1名欠席しておりますが、市長にうつしたら大変だということでカーカメラの加藤副理事長が欠席しております。

まず、私の右隣がターミナルビルの松山社長でして、副理事長を引き受けていただいております。左隣がスガイビルの河原さん。副理事長を引き受けていただいております。そしてその隣が西武さんの遠藤さんです。その隣が丸井今井さんの池田さんです。私の方の右端が平和通商店街事務局の靄田さんです。東海大出身ですが地元ではありません、鹿児島島出身です。どういう訳か旭川を気に入りまして、一昨年から事務局の手伝いをしております。

最後に私ですが、昨年11月から桂川前理事長の後を引き受けまして、任期途中ではありましたが、来年5月までの任期ということで理事長に就きました。理事長の鳥居でございます。紹介の方は以上です。よろしくお願いいたします。

### 鳥居

それですね、お手元の簡単な資料ですが、話のきっかけとしてファックスさせていただきました。

1枚目は、旭川平和通商店街振興組合の来年度以降といいますか、今年度を踏まえての基本方針ということで、ありがたいことに西川市長には平和通商店街振興組合の新年会に来ていただきまして、そこで偉そうですけど基本方針についてお話しをさせていただきましたが、その抜粋でございます。

この中では3つの方針を掲げました。一つには大型店6店、6店会という会もありますが、今日はそのうちのお三方に来ていただいております。他にはマルカツ・エクス・オクノが大型店となります。その大型6店会、これは駅前商店街として今となっては非常にありがたい施設だと思うのですが、この大型6店舗を中心とした商店街づくりをしていきたい。先ほど市長もおっしゃいましたが、今までは対イオン、敵はイオンだと考えていたんですけれども、そういうことではいけないということで、我々の財産でもあり、一つでも欠けては困るこの大型店さんを中心に商店街づくりをしていきたいなど。具体的なことはまた色々話が出てくると思っております。

それから、この一つ目の中に新駅舎への対応とありますが、脅威の部分がどうも先行してはいますが、それは大型商業施設が新駅舎の中にできたのでは我々平和通商店街、買物公園の脅威じゃないかということだったので、これも疑心暗鬼の部分がありまして、その辺ももし今日オープンにさせていただければお話しをさせていただきたいと思っております。

それから二つ目の「観光客の取り込み」。ご存じのように旭山動物園は昨年280万人、あるいはそれ以上のお客様が来ているということで、これも今年の冬まつりに私も実感しましたが、冬まつり期間中の10日・11日の土日にすごいお客様が買物公園に溢れかえっていたと思うんです。それは観光客がとて多かったというのもそうなのですが、では買物公園にお客様・観光客が集中したかというともそうでもなくて、実はイオンや郊外のショッピングセンターもみんな賑わっていたんですね。同時に平和通も賑わっていた。これはやはり観光の効果だと思っておりますので、

何とか買物公園に誘導できないかという取組を今年以降はしていきたいと考えています。それから三つ目が青年部。「青和会」ともいいますが、我々おじさんが集まってもろくな知恵が出てこないものですから、若い人に期待したい。それを起爆剤として買物公園を若い力で溢れかえるまちにしたいというこの3つを、我々商店街だけではなく、市あるいは商工会議所とも連携して行っていきたい。口幅ったいようですが、今までは、市あるいは会議所が買物公園に「してやっている」というスタンスがあったように思います。それは取りも直さず我々がだらしなからで、本来でしたら、我々商店街が「こういう方針でやるので、市・会議所とも応援してください」というスタンスに何とか早く持っていきたいという意味合いでこういった方針を考えました。そして、この中で大きく取り上げているのが、昨年成功に終わったと我々は解釈している「旭川屋」です。昨年は6月～9月までの4か月、実際には7月からの3か月間でしたが、盛況に終わりました。実際その一部を取り仕切ったのも青年部なのですが、たった4か月弱の中で予想以上の売上げと収益を上げることができました。こういった事務局側の運営をこれからは是非やっていきたいと思います。昔はトウキビ販売に代表されるように、組合として収益事業をやっていたんです。今はやっていません。それは一つにはまちづくり会社というのができて、フードテラスをやりました。そこで収益事業をやりましたが、今のところなかなかうまく立ち行かない部分もありますけど。

#### ◆市長

あそこには広いスペースがありますよね。

#### 鳥居

今は後ろ向きではありますけれども、クリシュナの後も間もなく埋まると思います。これが埋まった時には、第3セクターもどきと言いますか、これが上手くいったら全国でもまれなケースだと思うんですね。

その話はまた別ですが、「旭川屋」は市の方で通年で計画していただくということですので、それをうまく活用して商店街の活性化に結びつけていきたいと考えています。市の方で今こんな形で考えているというたたき台が2枚目の資料になります。

昨年はオープンスペースといいますか、空き地を利用しての仕掛けだったところが今年は隣の古い建物も加えてということですね。

#### ◆市長

結構大きくて奥行きがあるんですね。

#### 鳥居

そうですね。去年初めて分かったことですが、中小路が市道でして、そこまで通じているということで建物自体は1階と2階合わせて120坪あります。市で計画いただいた中には2階部分は入っていませんが、この建物を借り上げていただいて通年を通して「旭川屋」をやります。

いや、実は4・7ビルの中にある今の我々の事務局が今年5月で出ることになりまして代替物件を探していたのですが、市の方でこれを借り上げるとい話をいただいたとき、この中に我々の収益事業の事務局を設けたいと思ったんですね。2階建ての古い物件ですけど、そこに事務局を設けて、1階奥には会議ができるようなスペースもありますので、ここで何とか1年間やりたいなど。

#### ◆市長

ここの部分は、平成19年度の単年度の契約なんですよ。

#### 鳥居

そうですね。ですから、これはこれから先の話になりますが、市とすれば各種事業も単年度だとは思いますが、できるなら3年計画というものをお願いできればと思うんです。それは、新駅舎に向けた3年後あるいは買物公園が再生する期間と言いますか、それを3年間と考えてい

ます。3年間ここで事務局を持って収益事業ができれば、3年後にはまた違うことを考えたい。この3年間という期間を非常に大事にしていきたいと思っていますので、そういったことも今日ご相談いただきたいと思っています。

#### ◆市長

先方の大家さんにも考えはあるでしょうから、どうなるか。まだ3年スパンではお話しをしていないと思いますね。

#### 鳥居

大家さんは、元々ここは非常に高いお家賃だと。しかし、市の、あるいは買物公園の事業だから協力していただいたと聞いています。本日欠席した加藤もその話はして、平成19年度以降も、2年3年と買物公園のために買物公園事務局を置いてということであれば、家賃の額は継続できそうなことをおっしゃっていたんですね。そんなこともありまして。

#### ◆市長

そうですね。大家さんと折り合いがつけば、多少前向きな…。

#### 鳥居

この資料を基にこのようなお話をさせていただけたらなということで、私の理事長としての話はこれまでとして、後はお集まりの皆さんに活発な意見をいただきたいと思います。

#### ◆市長

先ほど希望を持っていらっしゃると言われた新駅舎に関して、せっくなので後藤部長から、今時点でのある程度の素案などを話していただけたらと思いますが。

#### 後藤駅周辺開発担当部長

松山社長の方がお詳しいかなとも思いますが。

大きな変化といえますか、いくつかございますけれども、最大には買物公園から直接忠別川の川面まで行くことができるということがあります。鉄道が上がるものですから、買物公園からその線路の下、駅舎内を通して実際に忠別川の川面が見られる。これがまず劇的な変化ですね。

それから二つ目は、駅前広場が今までの2.5倍の広さになるということです。1条通にあるバス停もここに集約されるのではとの質問を受けたこともありますが、現在の計画では宮下通とアサヒビルの所にある停留所を駅前広場の中に集約する予定です。鉄道とバスが結びつき、非常にアクセスが良くなる。それから分かりやすくなる。多分方面別にバス停を作ることができるので、非常に分かりやすくなるかなということですね。



それから三つ目は、駅前広場も駅も買物公園の一部というスタンスを持っていますので、買物公園の軸線上を非常に意識しています。当然、駅前広場も買物公園の軸線上・延長上に作ろうと計画しています。具体的なレイアウトは、19年度に様々な方、当然ここにいる皆さんの意見も聞きながら計画していきたいと思っています。

それからもう一つ、今自転車問題が非常に大きな問題になっていると思います。私たちの調査の中でも、駅を利用して自転車で行き来している方が多分千人以上、というか千台以上の自転車があると思っています。その全部を対象として高架下に駐輪場を設けるということは方向が違っていると思いますが、自転車の良いところはドア to ドアなので、できれば買物公園の一番近めのところにある程度まとまった駐輪場を作れないかと、まだアイデアの段階ですが検討したいと思っています。景観上、駐輪場を表に出すことがどうかという部分もありますので、費用がかさむという面はありますが地下駐輪場という案を考えています。そういうことも含めて一生懸命検討したいと思っていますので、よろしくお願ひします。そうすると自転車がかなり整理されますの

で、既存の買物公園、それから駅前広場も、イベントスペースをはじめ色々な意味でのたたずまい・空間になるのではと思っています。

### 松山

新駅舎の商業施設についてですが、建物が当社の建物ではないんです。JRの会長が来た際に「お前の考え方を早く作れよ」と言われましたが、私はホテルを扱っていますので、ホテルだけの構想をまとめています。

駅が大体5階建てぐらいの建物になると聞いています。直接入れるような形ですので、ただホテルのグレードをどうするかという意見があったのですが、特化型にするのか視角特化型にするのか、もっとグレードの高いものにするのか。一応、JRには私どもの構想を説明しています。その中で今のホテルをどうするかという問題もありますが、ショッピングセンターの運営というのは大変で我々はそこまで読めないですから、今のところは新しいホテルと今のホテルと両方ですね。図面を作って、JRにも話してですね。

新聞によると、大型のショッピングセンターが来たら困るという話もあつたりしますが、まだショッピングセンターの構想は決まっています。今のところターミナルホテルはそのまま、新しいホテルをもう一つ作ってという僕の構想が先行している感じです。

そんなことで、地元の皆さんからは一度勉強会をやりましょうと。鳥居さんあたりは、全くの空き地にしたらという話もあつたりですね。そのようなところで今進めています。

別のプロジェクトでJRの開発事業がありますが、大きなスペースは考えていないです。市内中心部にショッピングセンターを作るというのは、既に6店舗ありますし、非常に難しいです。ですから私の考えですが、大型のものはまず無理かなと思っています。あとから多少質問があればお答えしたいと思います。今のところはそんな状況で進んでいます。

ところで、タクシープールと駐車場はどういう形になるのでしょうか。

### 後藤駅周辺開発担当部長

それも新年度に本格的な検討に入るつもりです。機能としては、まずバスセンター的なもの。それから自家用車、タクシー、自転車。やはり交通広場というのが元々駅前広場の原点ですから、そこをまずしっかりと動線が交わらずに円滑に機能するようにですね。レイアウトの調整は新年度にやろうと思っています。具体的にはバス会社さんに停留所がいくつぐらい必要かということを問いかけていまして、もうすぐ答えが出ると思うのですが。

### ◆市長

それによって広さが変わってきますね、きっと。

### 後藤駅周辺開発担当部長

そうですね。やはり鉄道を抜かしますと、旭川の唯一の公共交通機関はバスですのでね。

### 松山

交通の結節という機能をきちんと果たせるようにならないと。帯広や苫小牧などは広場が広くて、全然まちとの繋がりがなくなってきました。

それと計画案では木が随分立っているように見えますが、どうかなとも思うんです。確かに緑は必要ですけども。

### 後藤駅周辺開発担当部長

やはり金太郎飴の駅を作ってはいけないと思うんです。旭川の個性というか持っている資源を活かすような、特徴的でシンボリックな駅舎を作るべきだと思っていますよ。南側には河畔林も豊かな川があつて、反対側は都市的な雰囲気なんです。どういったものが旭川の特徴かという時に、一つのキーワードは駅舎も含めて樹木だとか木に徹底的にこだわりたいです。旭川でとても発展している産業として家具・木工業がありますので、これを使いながら旭川の木のプロジェクト的なものをここで展開するのはどうかということも一つのアイデアなんです。です

から、植える木も象徴的な木になると思うんです。

◆市長

木の種類やどれぐらいの木を植えるかということもこれからですね。広葉樹だと秋口に葉が落ちてくるので掃除も大変でしょうけど。色々ありますものね。

後藤駅周辺開発担当部長

それと、先ほどのバス停の件ですが、1条通の西武さんの前と丸井さんの前に停留所がありますけれども、あれは通過型のバスでして、あそこのバス停まで駅前広場に動くのは動線的にも利用者にとっても相当不便になりますので、やはり困ると思っています。今考えているのは、宮下通近辺の起発着のバス停だけを駅前広場に集めようと。

◆市長

1条の方は西武さんにフードをつけてもらって、使う方にはありがたいと思いますね。

鳥居

では、全部集約するという計画ではないですね。

後藤駅周辺開発担当部長

すべてではありませんね。

鳥居

駐輪場に関しては、それこそ今まで絵に描いた餅ばかりをやってきたので、これから真剣に取り組むぞということで、我々組合からも3名ほど協議して、色々ご助力いただくということなんですけど、やはり本当は買物公園で自転車に乗ってはいけません。買物公園での自転車の利用の仕方には二種類あって、一つは通勤通学で駅前に置いていく人と、もう一つは買い物で使う人がいらっしやいます。何が何でも自転車はダメとなると、やはり商売にも結びつくことですので。それからもう一つ、利便性のことを考えると、先ほどそうはならないとおっしゃいましたが、高架下の駐輪場はまず使わないと思うんですよね。ですから、使う方の利便性と置いては困るといふ…。非常に難しいところだと思います。

松山

私は駅に勤めていたときに、今もあるキヨスクの建物の所に自転車があつて、今自転車は安いですから、みんな放置してしまうんですね。何百台も連ねたことがあつて、勝手に動かす訳にもいかない。警察への届出など非常に苦労しました。いずれにしても、駐輪場は近くでない絶対だめです。放置して勝手に置いていきますのでね。だから、地下は別にしても買物公園近辺に作らないと、やはり自転車対策で悩むんじゃないかなと思います。

河原

この駐輪場に関しては、例えば地下に作った場合は有料ですか。

後藤駅周辺開発担当部長

まだそこまで議論が進んでいないのですが、例えば札幌駅の近傍でも札幌市が公共駐輪場を作っていますが、1回100円でしたか。北口と南口にできましたが、基本的に有料なんですね。

鳥居

駐輪に関しては、6条のスガイビルさんの前もそうですし、何と言っても西武さんの前が一番ひどい状況です。

◆市長

そうですね。駐輪場を作っても、減るかどうかというのはそれなりのルール作りをしないと。ドアtoドアなので、駐輪場を使わないで店の近くにということもあり得るんですよね。それでは作る意味がありませんから、ルール作りをどうするかが今後の課題ですね。

#### 後藤駅周辺開発担当部長

ハードとソフトの両輪で検討しようと思っています。ハードを作るだけではまったく絵に描いた餅になるので、例えば駐車禁止エリアの設定とか、あるいはいかに使いやすいものを作るかなど、慎重に検討していかなければいけないと思います。

#### 松山

しっかりとしたマナーを教えなければならないと思います。警察や学校と一緒に、そうした教育を含めて行わない限りはしっかりしたものができないと思います。ある意味、規制も必要だと思うんです。自転車というのはどこでも入り込めますよね。

#### ◆市長

ある程度の規制をするということも一つの考えですね。

#### 鳥居

駅舎に関しては色々あると思うんです。私見としては、この駅舎はすごく楽しみな部分です。いくつか理由があるのですが、一つは旭山動物園に続く名所・名物といえますかね、これができるといこと。それから橋が繋がった場合に、神楽地区には大型の商業施設がありませんから、こちらの方が買物公園に来やすくなると思うんです。ただ、一つだけ困るのは、神楽生協にうちの店がありますが、そのマクドナルドの売上げが減るんじゃないかと。それがちょっと心配ですけど、そういった意味でこの新駅舎に対して商店街が期待するところがあるんです。ただ、その商業施設がどのくらい脅威に値するものなのか。そうは言っても、乗降客に対するサービス部分としての商業施設は必ず必要だと思うし…。

#### 松山

このプロジェクトはおそらく2度とないプロジェクトですよ。

#### ◆市長

ええ、100年に1回あるかないかという。

#### 松山

神楽地区と駅前地区を結ぶ橋が2本できますよね。そうすると4条～6条あたりの買物公園はどうなるのでしょうか。西武さんあたりが中心になって、ぐっと駅近くにシフトしてしまう気がするんですけど。

#### ◆市長

一番心配なのはやはり6条～9条あたりが。これも大切な対策になってくると思います。

#### 鳥居

今のところフードテラスが北の磁石に成り得てない部分があります。これはもう昔から4条通を挟んで南北格差と言われている部分ですが、お願いという形で言わせていただければ、頓挫している7・8開発ですか、いわゆる中心街に住宅施設を増やすということが一つの活性化になると思いますので。

#### ◆市長

やはり定住人口をということですね。民間のマンション・住宅等であれば民間の方にそういう働きかけも考えられますが、市で行う場合は例えば市営住宅という部分で、今後の周期計画の見

直しをかけてもらっています。何とか中心街に定住人口を回帰させるために、市としてできる部分で、市営住宅というのが有効な手段として考えられるのではないかなと思っています。土地の価格が高いなど、中心街では建設コストが非常に高くなるということもありますし、7・8条の開発については頓挫してしまったようですが、再びその話を進める要素はないだろうかということも考えてはいるんですけどね。

#### **鳥居**

確かに街中はそういった費用は高いと思いますが、郊外にどんどん、失礼な言い方をすれば無駄な造成部分があるなど、そういったお金のバランスを考えれば、街中に人が住むことがどれだけ利便性があるか。実際、フードテラスの上にある高齢者の賃貸マンションは非常に人気がありますよね。そうしたニーズはこれからますます出てくると思います。

#### **◆市長**

定住人口を増やすということは、どうしても活性化に不可欠だと思いますね。

#### **後藤駅周辺開発担当部長**

そのことについては、まったく同意見です。他都市でもそうですが、空洞化している市の中心部に住んで、その利便性、例えば車を使わなくても徒歩で行ける範囲でゆったりした生活ができればそこで生活をしたいという人が、年齢の高い人を中心にですけれども潜在的に相当増えていると思います。

#### **池田**

JR新駅舎の完成は、2010年の何月の予定でしょうか。また、2本の橋の開通予定は。

#### **後藤駅周辺開発担当部長**

開業する前に電車などのトレーニングとか色々あると思うんですが、9月～10月ぐらいに考えております。2010年の秋に駅がオープンしまして、翌年の3月くらいには永隆橋通が開通し、さらに2年後の2013年に昭和通が開通する予定です。

#### **遠藤**

私ども、大型店で言いますと新駅舎が完成するまで待ちきれない状況です。人口が増えず、購買力の低下、札幌への流出などで、既に今このまちで存続していくことは非常に厳しい状況です。札幌へ流出することは、この旭川の商店街・大型店がお客様にとって魅力を出せない我々の努力不足もあるのでしょうか、少しでもこの旭川に道北・道東、いろんな方が買い物に来ていただけるような働きかけをぜひ市にもお願いしたい。例えばJRさんの札幌へ土日祝日往復4,400円といった、魅力もありながら利便性もあるという仕組み。逆に、旭川が周辺から呼び込むためにどういう仕組みがあるのかと考えると、なかなかまだないのかなと思う。駅舎の完成を待っているのではなく、今すぐに手をかけていかないと。人口の35,6万人のまちの中心にこれだけの大型店が揃っているというのは、日本の中でなかなかないんですよ。30万から35,6万のまちで大型店が1,2店で、シャッターが閉まっている商店街という状況がどんどん起きてきている今、どんどん手を打っていかねばいけないと切実に思っています。

#### **◆市長**

苫小牧もそうですし、小樽もそうですけど、非常に駅前が変わりましたね。私どもも大型店さんに撤退されてしまいますと大変なことになってしまいますので、何とかアイデアを出していきたいです。

#### **鳥居**

先日、大型商業施設の地域貢献の計画が発表された中で、丸井さん、西武さんも我々商店街に対する貢献ということで、本当に見本になるような計画書を出していただきました。我々商店



街にとって、出店されてきた当時には脅威でしたから、お金という部分だけで商店街に協力されていた部分もあったかと思うんです。今はそういう時代ではありませんので、逆に出ていかれることが我々にとっては財産をなくすことになりますので、何とか存続していただきたい。

#### ◆市長

共生ですね。また、本当に5条以北のことに関しては、どうやったら賑わいを戻せるんだらうかということで、必ずどこに行ってもその話は出ます。

#### 河原

駐車場の問題ですが、車で気軽に来て駐車して、買い物ができるといったスペースの確保は大事ですが、中心市街地を見ても駐車場が足りないとは思えないです。利便性の問題です。料金の問題も当然ありますが、どこと契約しているのかが分かりづらい。大型店さんも独自の駐車場を確保していたり、私どもも隣の男山さんの駐車場を確保していたりしていますが、利用者にとっては、何時間無料だとか気軽に駐車できるような料金帯づくりも今後必要ですし、またどこで駐車しても1日いくらですよというようなことを、駐車場を経営されている方々とも今後話していくことも早急にやっていかなければならないと考えております。

#### ◆市長

駐車場は本当に迷いますね。ここに止めたら、ここで買い物したらダメなのかなとか考えると。商店街全体、中小路の皆さんも含めて統一していただければ、気軽に駐車場に入れてウインドウショッピングを楽しむ時間も持ちやすくなるのかなと思います。

#### 鳥居

大型店さんはすでにそういった提携の駐車場はたくさんある訳ですよ。商店街はその規模は小さいですから分からない。ですから、どの店で買い物しても駐車できるとなるといいです。イオンには3千台分の駐車場があり、いくら買い物しようがしまいがタダですからね。昔から買物公園も3千台くらいの駐車場が必要じゃないかと言われていました。ただ、実際には1,700台弱くらいのスペースしかないので、数的には少ないという言い方もあるんですけど、場所の問題もあります。どうしても丸井さん、西武さん寄りが利便性がいいのでそちらを使いますね。4条以北は日曜日でも空いてるところはたくさんあるのですが、ですからそこをどうするかによっても違ってくると思います。

これは我々商店街も取り組まなければいけないし、ある面では市にもご協力を求めたいところでもあります。

#### ◆市長

少し個人的な考えかもしれませんが、買物公園には常設のものは道路用地になっているので難しく、また警察の許可が必要なものなので、すぐ簡単にできるものではないのですが、リヤカーのように移動できるものを置き、例えばそこで雑貨を並べたりだとか、サンロクにもありますけど、保健所の許可のいらない、焼き芋とかとうきびといったものを並べるということについては、5条以北の皆さんはどのような感じを持つのかなというのを聞きしてみたかったですよね。良い悪いもありますし、警察が許可してくれるかしてくれないかという次元の話も出てきますが、一つの魅力にはなるのかなと思います。また、過去の経過でそこを綺麗に敷き詰めた経過があるものですから、それと逆の話になってしまうので、その辺は河原さんはどのような思いでいらっしゃるのかなと。

#### 河原

そうですね。5条はすごくまとまりがあるのですが、実は6条は本当にまとまりがなく、商店街活動に参加していない店舗がほとんどな感じなんです。ただ、長年旭川を支えてきた店主たちの集まりですから、また商店街に戻って参加してくださいということは言っています。物事をやるにあたって、どうしても商売ですから、自分の商売のメリットをまず最優先で考えてしまうという傾

向があるんです。地域に根ざした営業活動じゃないですけど、地域の皆様と一緒に育っていくという部分はありますけど、個店個店の集まりですから、どうしても日々の生活の枠の中で、例えばイベントを何かするという点に関しても、やはり限られたパイの中で考えてしまうという点か。今買物公園見ていただければ飲食店が非常に多く、また6条も飲食店がたくさんありますので、イベントをやるにもどうしてもかぶってしまうんです。例えばビールを売るとか食べ物を売るとかに対して、どちらかといえば6条のほうが批判的な部分が結構あります。だから、商店の皆さんと一緒に出すような、そういった体制というものを今後考えていかなければならないと思います。

#### ◆市長

そうですね。やはり一番はお店を構えている方なんですよね。

#### 鳥居

今年の旭川屋についてご説明いただきたいと思います。

#### 鈴木商工観光部次長

旭川屋については昨年、空き地を利用して4か月くらいの取組でしたが、旭川屋をやったことによって色々な効果があったと思います。今年は、横に空き店舗があるので、一緒に使えばより目的に沿った利用ができるのではということで、今借りるような形で話をしています。中身については、これから関係団体の皆様や鳥居さんをはじめとした商店街の方々などと協議しながら、詰めさせてもらいたいです。去年は4か月しかなかったものですからあまり時間がありませんでした。今年も1年ありますので、ゆっくり仕組みを考えて多くの店に出してほしいと思っておりますが、公募するにしても、あそこで店を1年やるとなると難しいものがあるので、ローテーションを組んで出店者を募集するようにしていかなければならないのかなと思っております。先ほど、事務局として使うという話が出ましたけれども、床があまり丈夫ではないように思えますが、使っていただければ非常にありがたいと思います。しかし、役所では1年ごとの予算となっているものですから、長期に渡って借りるということにはならないということが問題です。

#### 鳥居

いつも鈴木商工観光部次長や商工観光部の方、TMO、会議所の方も一生懸命やっただいております。今まではそこにおんぶにだっこの現状であったのを、我々商人の方からこうしたいんだと、そのためにご協力をいただけないかというように持っていきたいんです。それで、市や会議所・TMOの方と我々と、三位一体という言葉を使わせていただいて相談しながらやっていきたいなと思います。

2階の部分は確かに建物上不安な部分がありますが、市などで強度の調査や修繕費の見積もりをしていただきたい。我々も今はあまりぜいたくは言えない時期なものですから、古かろうでも結構です。できればそこに事務局を持ちたいと思っております。もうひとつ、外のオープンな部分は公募という形でいいと思いますが、中の部分についてはぜひ我々の自主事業をやらせていただきたい。そこには、我々組合員の方から参画した収益事業をやりたい。まだ公表できませんけれども、商店街の組合員との業務提携といいますかね、我々事務局と組合員と業務提携をして、通年通してやってみたいというのがあります。

#### 鈴木商工観光部次長

私たちとしては、観光情報センターの機能はきちんと持たなければなりません。昨年場合は産業情報が飲食中心となった部分がありましたが、本来の旭川屋の機能であります産業情報をしっかりと発信していきたい。空き店舗については1年を通じて使えますので、そこでちゃんと産業情報を流していく仕組みをつくっていきたく思っております。それから空き地の方は、場所的に観光客も市民の方も屋台村形式だと安心感を持って利用していただけたので、飲食中心の賑わいづくりを発信していくような機能を持たせていかなければならないと思っておりますが、空き店舗の方をどう利用していくかについては、単なる飲食機能だけではもったいないと思

っていますので、これから相談させていただきたいと思っております。

#### 鳥居

今、大きなホテルが6つありますが、今まではホテルは宿泊客を囲っていました。でも実際、宿泊客はせっかく来たのだからその地のものを食べたいとか、その物産・名所というものを聞きたい見たいんです。そこに行けば旭川のことかわかるといった機能を持ったものが、昨年、旭川屋に観光情報センターとしてできました。そこ1か所だけではなく、駅舎あるいはホテルなどにあるといいですね。

#### 松山

観光情報センター的なものは、駅だけでなくたくさんあってもいいと思います。極端に言えば市民一人一人がそういう情報を持っていますので。

#### ◆市長

充実していくことが必要ですね。

#### 鈴木商工観光部次長

ホテルにチェックインした後にまちに出てくる人が随分といるんですよ。「旭川ラーメンはどこに行ったらおいしいか紹介してください」「ジンギスカンはどこに行ったらいいですか」とか。次の日に行くところの情報収集をしたいということもありました。また、一番大きいと思ったのは、観光客の人が来て、旭川の人と話ができるということをもものすごく求めているんですね。そのような機能を果たせたと思っていますので、今年は駅と動物園と買物公園の観光情報センターのネットワーク強化を図っていくよう考えております。

#### 松山

以前、駅に地下がありました。その階段部分を埋めて、各案内業務や荷物を預かるなど、諸々の機能をショップを含めて行おうと思っています。結構、荷物を引きずったまま行くお客さんがたくさんいて、いつもうちの前にあるロッカーが満杯なんです。各ホテルもそういう機能を持って、宿泊客を抱え込まずにまちに出すようにしたほうがいいと思っていますし、また観光客もそう思っていると思います。



#### ◆市長

事務局があそこに入っていたかということが、今後、可能性として見出ししていくことができるんじゃないでしょうか。

#### 鈴木商工観光部次長

大家さんとの契約の中で、TMOは1階部分を借りて、2階部分は商店街さんと契約するということになる、費用は折半しなければいけないと思います。TMOが全て借りて2階部分を商店街の事務局さんに貸すということではできないと思われますので、何か仕組みを考えなければなりません。

#### 鳥居

今借りている部分から二重に貸すということではできませんので、例えば、我々は家賃はただという訳にはいきませんが、その代わり家賃部分として月10万なり20万なり払いますので、その分を補修費に充ててもらう。10万であれば年間120万、3年間では360万の原資ができるわけですから、それを補修費に充てていただくなどのご相談をさせていただきたいと思っております。

#### 鈴木商工観光部次長

大家さんは商店街さんに使ってもらうのはすごくいいという意識でいらっしゃいます。また、当然商店街さんも通りに面した商店街のエリアの中に事務所を持ちたいと思いますし、そこは大事でしょうが、ご覧になったように古いので。大丈夫かなとは思いますが。

#### 鳥居

商店街も古いですし財政困難ですから。古くてもいいと僕は思っています。

今日の話集会の後、大型店の6店会さんを中心に事業計画などの相談をさせていただいて、それを将来の商店街づくりにどう結びつけるか考えていきたい。また、観光客へのサービスということで、旭川屋にホテル側も協力したいという申し出が出ています。旭川屋についてはいろんな組み立てができるようにしたいです。また、市は単年度事業ということですが、せめて市長任期中の今年以降の3年計画を立ててほしいと思っています。

#### ◆市長

新年度の予算については修正できませんが、来年度以降に関しては、そういう形で議案に提案をしていけば可能性は出てくると思います。なるべく続けていきたいと思っていますので、来年度以降もぜひ考えていきたいですね。

#### 鳥居

旭川屋と関連して、市長もおっしゃっていた託児所の問題があります。新年会でも申し上げましたが、既に19年前の平成元年に、当時の理事長が託児所等が必要だと話しています。お子さんを預けてお母さんが安心して買い物に行く。ただ、預けてずっとパチンコで4、5時間も経ってしまうような変な使い方をされては困りますので、案ですけれども最大3時間ですね。時間も10時から午後7時までとか、夜中や長時間はだめですよとか。これは儲けなしでね。市のたたき台の中では、託児所というよりも親子で遊べる広場みたいなものを考えているようですね。

#### ◆市長

空き店舗を利用して何とか実現できたらという思いはありますが、その辺りは難しいですかね。

#### 鈴木商工観光部次長

今回は人件費的な要素を全然もっていないんです。託児所ということになると、きちんと資格を持った人の配置が条件になると色々な課題があると思います。

#### ◆市長

やはり料金はいただかなければいけないということですよ。1時間いくらとか。

#### 鳥居

この前手稲駅に行きましたが、駅舎の中に託児所があって、0歳だと1時間300円とか5歳だと1時間150円とか、そういうサービスをしているところがありました。5条の方で、託児所とかそういうプロがいるんです。ですから、今年できるかどうかは別にして、案としてどうかということであれば、その方を連れて一度ご相談にあがりたいと思います。

#### 鈴木商工観光部次長

デパートなどで託児機能を持っている例がありますが、社会福祉法人の認可を持った保育所に委託してやっているケースがありますね。それから、NPO法人みたいなところに委託して、資格を持った人を配置して、何かあったときの責任というのを…。

#### 鳥居

というのは、ここがひとつのケーススタディで、将来的には空き店舗を利用した託児所というのを…。商売としてですけどね。

**◆市長**

民間の方で今後商売としてやりたいという方がいるんですね。

**鳥居**

やりたいという方もいらっしゃるんですよ。そのための設置としても。

**鈴木商工観光部次長**

保健福祉部にもこういう建物があるので何かできないかと話をしていますが、遊具類はあるかので貸してあげると言われてはいますが、あと人の配置をどうやって行っていくか、誰が責任を持ってやるかということがあると思います。

**◆市長**

有資格者が必要ですよ。資格を持たない人が子どもを預かることはできるのですかね。

**重野生活交流部長**

本格的な保育所であれば当然有資格者は必要です。また、例えば保育士だったとか、そういう人たちが子どもさんを預かるというのは事実上やっても構わないですが、問題は事故があったときにどうするかということをしっかり考えた上でないと問題だと思います。

**鈴木商工観光部次長**

シルバー人材センターの皆さんにという話もあることはあるのですが、これもどうなのか考えてみないといけないと思います。

**鳥居**

西武さんではそういった授乳室を設けていますか。

**遠藤**

託児所ではなく休憩室です。あくまでも親が自己責任で、そこでミルクを与えたり休憩したりする場所を提供しています。

**鈴木商工観光部次長**

休憩スペースならここでもできないことはないのです。それに、お母さんが買い物している間にお父さんが子どもを見て遊ばせるコーナーは作れないことはないと思います。

**鳥居**

このたたき台のところにカッコして(子ども広場)みたいな書き方をしていますが、どうしても商売人が考えるには生産性を生まないところにはあまり広いスペースは割きたくないかなというのがありまして。

**鈴木商工観光部次長**

何せお金がありませんので、そこでも少し収益を上げなかったらなと。

**◆市長**

基本はやはり収益をどう上げていくかということですね。

**鈴木商工観光部次長**

人を使って、収益を出していくとなるとなかなか大変かなと思います。

**鳥居**

でも、そういった意味では物産の紹介とか販売、先ほどの話と重なりますが、ホテルからここに行けば旭川の何でも見られるというルートがあれば、売ることもできると思います。その部分では、例えばですけど西武さん丸井さんから何か提供していただくとか、あるいはこの時期は西武さん、この時期は丸井さんとかね。確か今日の新聞に、札幌の丸井さんでオーロラタウンにスペースを拡大して道産食品のコーナーを設けるといった記事が出ていたと思いますが、そういう出店的なことがここにあってよさそうな気がします。

#### ◆市長

ご両親が赤ちゃんをそこに預けて買い物して、戻ってきてそこでご飯を食べるというようなスペース。できればどなたか民間の方でやっていただいて、市で助成するという部分でできると。市で単独でやるとなるとちょっと大変かなと思いますので、そういった方がいらっしやれば是非…。

#### 鳥居

いや、市の単独でという思いはあまりないんですね。

#### 鈴木商工観光部次長

市で行うとすると、子ども1人当たりの面積がいくらか何か色々基準があると思います。

#### ◆市長

それを何とか商売ベースに乗せる方がいらっしやって、そして市がお手伝いをするスタンスができれば一番いいのかなと思うんですね。

#### 鳥居

今まで、賑わいづくりといったときには、どうしても大道芸に象徴されるようなイベントありきみたいなところがあって、イベントを立案して実施すれば人は集まりますが、それは一時的なことであって、昔のような本来の賑わいを取り戻すということにはならないと思うんです。

そこで、そのために市と会議所で長期間の仕掛けをしていただいたのが、一昨年からやっているオープンカフェ。フラワーロードという言い方をしていますけれども、僕は非常に画期的なことだと思うんです。この1,050mにわたる商店街には、消費者あるいは市民の方の休む場所がない。五十嵐市長の当時は休む場所が多少はありましたけれども目立ったところはありません。警察とのこともあるでしょうけど、いわゆる休憩所を作って通年を通して、あるいはビアガーデンにしても最初は3日間、5日間から1週間になって、そして旭川屋になりました。どんどん長期間でできる。まして今度は通年です。そういう仕掛けをしていきたい。

ですから、客寄せパンダ的なイベントありきの一時的な賑わいづくりではなく、大型店と我々商店街が、魅力ある店づくりが一番の問題ではあるのですけれども、なかなかそこにたどり着かないがためにこういった方針を打ち出している訳です。商店街も決して一枚岩ではありませんが、とは言っても組合から抜けている6条通会の中でもスガイビル河原さんに副理事長に着いていただいているように、男山さんあるいは大西時計店さんが組合に入っているように、賑わいづくりができていけば、商人は勝手なものですから、儲かるようになればその時は組合に入ってくれると思うんです。

#### ◆市長

少し商業とは別の話になりますが、7条の緑道地帯を、私たちも少し力を入れていきたいということで、市役所・文化会館から7条緑道を通って美術館などがあるところまでを文化芸術のゾーンという感じで、彫刻なども充実させていったりとか、そのような取組も考えています。そういったことで何とか買物公園の集客のひとつになればと思っているものですから、頭の隅に置いておいていただければと思います。

#### 鳥居

すばらしいですね。

#### ◆市長

彫刻も既にいくつかありますが、そこをもう少しきれいにして。あと、公会堂も改修して、劇場として再開することになっていますので、公会堂とともに活性化していくということもありますのでね。

#### 鳥居

市長にも来ていただきましたが、青年部で実施しましたキャンドルナイト。撮った写真を見るにつけ、素晴らしい通りだなと思うんです。まして今話にありました緑道に関しては、市でそうしたことをやっていただけるのは一つのきっかけにもなりますし、素晴らしいことですので是非お願いしたいと思います。

昨年、ピアガーデン、いわゆる旭川屋を中心とした中で、夏の花火大会の時に三和商店街で同じような仕組みでバンドを呼んでやったんですね。花火大会が終わるとすぐく人の固まりができて、ちょっと駅の方に来て旭川屋のところで固まりができたんです。未だかつてなかったんですよ。これまでなら割とパツと駅の方に歩いていく。そこで捨てていたのがうちの店だったんですけど、その時は残念ながら見込みがはずれて、全然売上げが良くなかったんです。それは取りも直さず、三和さんや旭川屋で人が止まったからなんですね。

#### ◆市長

ひとつのいい流れですね。

#### 鳥居

ですから、魅力ある緑道にさせていただくことは、お願いばかりですが、ひとつの魅力になるということですよ。

#### 表企画財政部長

市長の話をもとに補足しますと、文化会館から7条緑道をまっすぐに行くと永山武四郎像に突き当たり、常磐公園につながっているというので、一つは彫刻の配置などによりこの通りをもう1度見直すということです。また、7条緑道という買物公園の北側を見直すことで、買物公園や川を挟んだ南側の部分も考えなければいけないと思っています。

常磐公園には旧青少年科学館、川のおもしろ館、公会堂、図書館と、縦に生涯学習施設が並んでいます。旧科学館は内部改装しまして、市民の文学愛好家ですとか、絵画・写真・書道の愛好家の方々などが集う場所とともに、2階を展示室にして市民ギャラリー的な使い方をしたいと考えています。

もう一つは、プラネタリウム室のイスを全部撤去して、ドームになっているものですからそこを音の劇場ということで内部の増改築をしました。そこでは子どもたちへの読み聞かせや、視覚障害者の方も含めて我々市民が、視覚に頼らない、珍しい音だとか語りだとか、聴覚を豊かにしているんなものを聴くという「音の劇場」ということを考えています。この前は、ここで子どもたち向けの読み聞かせを行いました。とても薄暗くてドームになっているものですから、子どもたちはとても話に集中するし、ボランティアの人たちも大変感激していました。天井に映像を映すなど、そういう使い方をして市民ギャラリー的なことも考えています。

また、川のおもしろ館は、行ってみるとご存じのとおり子どもたちが結構行っているんですよ。今呼びかけているんですが、川の水族館というようなものにすれば、もう少し人が増えると思うんです。

次に公会堂ですが、俳優座とか民藝の人たちが言うには、客席がアルプススタンドのようになっていて、舞台から台詞を言うと下から上まで声を通る劇場ということで、このようなものは多分日本に2、3しかないと思うんです。大滝秀治さんや林与一さんも「是非残してください、我々も応援します」とおっしゃってまして、改修することに決まりましたが、木の素材を使った内装で統一したいなと思っています。全面的にリニューアルするということで、富良野演劇工房ほどはいきませんが、できれば市民劇場としてリニューアルしたい。座席数が800から700ぐらい

に落ちますけれども、そこそこの中劇場として演劇専用の劇場にリニューアルしたい。今年度から、緞帳や耐用年数のきているライト、発電設備などに予算をつけていまして、正式には19年度くらいからと考えています。

これらは北側の部分ですが、南側の部分では、新聞に出ていましたけれども、クリスタルホールの中の博物館を全面的にリニューアルしまして、アイヌ民族をはじめとした北方資料、河野コレクションといいまして、北大の河野広道・本道親子が集めた膨大なアイヌ民族と北方民族のコレクションがあるんですが、その専用の博物館に変えようと思っています。生涯学習的な要素もありますが、日本で多分唯一の貴重なアイヌ・北方民族系の資料だと思います。今、台湾からのチャーター便が大変多いのですが、多くの方が博物館に行きたがるんですね。でも少ししか常設されていませんから、せっかく寄贈を受けた河野コレクションが蔵に入ったままですので、それを1回出そうということで今考えています。

そうすると、駅の南側は営林支局跡に支所と中央公民館が入って、それから図書館ができます。そして少し離れたところに科学館と続きますので、そこは一つの、市民もしくは観光客も対象とした、ゾーンとしてもう一度再開発、そういったことを考えております。

とりあえず、7条緑道のほうは19年度から3年くらいかかると思いますが、まちづくり交付金という国の制度を使いまして、全面的にリニューアルしようと思っています。市民劇場(公会堂)のほうは、それこそ旭川市民劇場の方々などの協力をいただきながら、やるということで考えています。

#### ◆市長

あと、JRの敷地内にレンガの建物がありますが、新年度から、中身をどうしていくかはこれから詰めていきますが、再利用・活用させていただく方向で…。色々展示をするスペースなど、そういう考えでいます。

#### 鳥居

理事長になって、私も機会があるごとに「買物公園は旭川の顔だ」とか言われまして本当にありがたいですが、いかんせん我々組合員の結束が欠けておりまして。お話を聞いただけでも、中心街のためにいろんなことを考えていただけるというのは本当にありがたいと思っております。クリスタルホールは全国に自慢できる館だと思います。今までは買物公園とクリスタルホールは反対側でしたからあまり関係ありませんでしたが、今度は一体ですからね。あるいは川のおもしろ館。まちの近くに様々に楽しみなものがあるので、その辺りを商人は商売に結びつけていかなければならないと思えますね。

#### ◆市長

よろしくお願いします。

#### 鳥居

緑道のことも話にありましたが、我々は駅舎に対する期待が大きいととも、是非進めていただきたいのが北の磁石になり得る7・8開発。それから、駐車場問題は我々の方の問題ですけども、何かと市にもご協力いただきたいと思えます。駐輪場も長年の懸案事項ですから、駅舎完成等と一緒にご協力をいただいて考えていきたいと思っています。

いつもお願いばかりで恐縮ですが、何とか平和通商店街振興組合、買物公園の方も少しずつ意を持っている人が集まっていければいいなと思っています。最初の話に戻ってしまいますが、大型店を中心として、本当にこれ何とか具体的にしていきたいんですよ。それこそ大型店に協力いただかなければならないんですけども。

一つには「4・7・12」という計画がありまして、4というのは4月。旭川にいろんな人が出入りする時期ですから、「ようこそ旭川へ」「ウェルカム旭川」という仕掛けですね。今年は無理ですけども、来年は大型店を中心に考えていきたいというのが一つです。7月には、今まで誕生祭として大道芸を行い、お陰様で昨年5回目を迎えることができました。今年市との協力で予算もつけていただいて、何とかできそうな感じです。昨年は日中韓の観光担当大臣会議がありまし



て、7月1日、2日にシフトしました。これは鈴木次長からお電話いただいたんですけど、すごく盛況だったと思います。

#### **遠藤**

ちょうど全ての大型店が夏のセールにかかって、その相乗効果でね。

#### **鳥居**

これまで開催してきた6月は何も無い時期で、そこに一つの賑わいをつくるという効果はあったと思いますが、大型店のバーゲンとイベントが組み合わせるとすごい効果があることを立証できたと思うんです。今後は今年も踏まえて、大型店と相談しながら大道芸の時期はやっていきたいなと思っています。これが7ですね。

12月はハートフル事業、いわゆるクリスマスです。これも大型店といろんな仕掛けをしていきたい。「4・7・12」で大型店を中心としたイベントあるいは販促、これを実際に大型店と一緒にやっていきたいというのが一番の思いなんです。その辺で市に対してもそうですけど、色々ご支援・ご協力をいただきたいなと思います。

#### **◆市長**

今後の可能性として、7・8開発の部分はどうですか。

#### **鈴木商工観光部次長**

建築指導課の所管になりますが、私どもの聞いている範囲では、地権者の人たちはやりたいという意識は持っているんですけども、費用的なところなんですよ。何を建てて、そこに何をを入れるか。公共施設が入ってくればその部分での建設費用の回収ができるため、例えば市営住宅や公会堂などが入ってくればとも思っていたようなんですが、それはなかなか難しいことなので、それで止まっている段階なんです。

#### **◆市長**

公会堂をですか。

#### **重野生活交流部長**

今は方向転換してしまいましたが、元々文化的機能は神楽地区に集めて、そこをカルチャーゾーンとして整備するという考えだったんです。それが、この建物は壊さないで再利用してほしいなどの声もあって、全てを集約した形にはなっていないのですが、公会堂も古くなったので、例えば買物公園の北側の集客装置として設けたらどうだろうと市の中で一時期検討されたんですよ。それを再開発の時に取り込んでという話だったと思います。

#### **表企画財政部長**

具体的には文化会館です。住宅の機能を取り込んだ建物を建てたい。そうすると費用がとてつもなく、駅周辺開発に近いくらいのお金を市も出さないといけない。公会堂的なもの、市営住宅の部分、さらに高層のマンション。あの地域一帯を全部使うんですけども、市のお金が数十億ではなく金額が一桁違うんです。

#### **鳥居**

公会堂機能が良いか悪いかということもあります。人が住めば必然的に必要なのは買い物だと思います。あるスーパーの経営者は、あそこにもし7・8開発みたいなものができれば小型のスーパーを出すと言うんですね。商売になるということです。

#### **表企画財政部長**

そういう商業施設ではなくても、旭川は高齢者の人口が多くなっていますから、高齢者が定住することによって買い物できて、病院も近くて、ちょっとした遊ぶところやお酒を飲むところもあ

る。そういうことを視点にした、例えばマンションだとか、高齢者のためのケアの付いた住宅、あるいは介護保険が適用になる施設が、そこに集合体としてある。そんな形が今の時代に見合ったものだと思うんです。先ほど話にあったような壮大なものを旭川でやったとしても、入る人もないし、やはり無理だと思うんです。もっと地道に、旭川に住んでいる人口と消費傾向を考えると、その方が確実だと思います。

#### **重野生活交流部長**

まさにそこだと思います。バブルの時代に考えられた構想ですから、そこをもう一度コンセプトを考え直して、買物公園、まちなかに居住性を高めていくという考え方で、それを買物公園の北側に作っていく。現在、市営住宅の中でも平屋で老朽化したものもありますが、例えばその建て替え分をそこにに入れてプラスアルファの市営住宅にする。あるいは、民間で建てたものを市が借り上げるのもいいです。1階に下駄履きで行けるスーパーがあってもいい訳ですし、色々なやり方があると思います。

また、ある経済人は、立派なものでもなくてもいいのであそこに行って食べたいねという飲食店、既に今その地区には定評のあるラーメン屋さんが何軒かある訳ですから、例えば7、8条あたりの買物公園から少し横丁みたいになったところに、ラーメン屋さんが4、5件あると絶対インパクトあるよねとも話していました。ラーメン村は永山でも、まちなかにも小規模なラーメン横丁みたいなところがある。これはこれで集客力が出てくるんですよ。そういう誘因力を考えると、このような種を7、8条あたりに蒔くとおもしろいことになるのではと思うんですけどね。

#### **表企画財政部長**

今、予防介護の訓練を行うと介護保険の対象になってお金が出ますが、残念ながら旭川にはフィットネスクラブはありますが、高齢者に重きを置いたものはありません。高齢者専用のフィットネスと、例えばプールで歩行訓練・リハビリをやったり、軽易な診療所があって、食べるころ、宿泊するところを全部1か所にまとめる。これらがコンパクトにひとつにまとまっているところが、長野県に1か所だけあります。その村は保険医療費が年間4万円ほど下がっているんですね。

そういうコンパクトな固まりをつくることによって、定年後に旭川を目指す方が増えるのではと思います。やはり、まちの賑わいは人が多くいることからであって、そこから始めると、一定程度の集客は見込めると思います。人が多くなれば様々な可能性は出てくるとは思いますが、今はまだ旭川はそういう状況にないので、できることからやっていかないと何をやっても失敗すると思うんです。

#### **◆市長**

市営住宅ですが、これは若干中期的な見通しになりますけれども、東旭川と春光台でこれから建て替える時期にきています。近い将来、緑が丘あたりも老朽化が進んで、建て替えの対象になってくる。それらの建て替えの部分を、今、重野部長が言っていた、そこに建てないで2棟建てるものを1棟に減らして、残りの1棟を市中心部に建てるとか。これは中期的で今年や来年にすぐできるというものではありませんが、このようなことで回帰を促していくことは是非進めていきたいと考えていまして、今年、来年からその種を蒔いていきたいなどは思っているんですね。

#### **鳥居**

話を聞いて安心しました。すぐにとは言いませんが、7・8条あたりにそういう考えがあることは非常にありがたいと思います。

今、予防介護という話がありましたけれども、フードテラス2階の「B:スタイル」でも予防介護をやろうという計画があるということなんです。

それから、観光客の買物公園への誘導というのが一つのテーマですけれども、一番の拠り所は旭山動物園です。今は報道関係に取り上げられて、すごい勢いで観光客が来ていますが、これがいつまで続くかということもあると思うんです。モグモグテラスを東門に作ったように、そう

いった補強を今後もしていただくことが、間接的に我々の利益にもなりますので、今後とも動物園の維持・充実をお願いしたいと思います。

◆市長

動物園人気もピークがあるのでしょうかけれども、それを維持していくことなんですよ。

鳥居

動物園は、2月はひと月で10万人オーバーですか。

鈴木商工観光部次長

そうですね。だんだん300万人に近づいています。

◆市長

300万人確実なんですよ。

鳥居

これは一つのアイデアですが、旭山動物園の経営という意味で、我々民間の商人を入れていろいろなアイデアを揉む場があってもいいかなと思うんです。小菅園長が出張るのではなく、話を聞きたいなら動物園に来なさいよというのが本来であって、園長があちこち行くのはどうかかと。

また、昨年にはモグモグテラスができて、やはり来たお客さんへのサービスというのは大事なことだと思うのですが、この前、動物園の職員がテレビに出て、「食べる場所が少ないですね」とアナウンサーに聞かれ、「ええ、ですからお弁当持ってきてください」と言っていました。これは我々から見たらどうかと思うんです。来ていただいている方にお金を落としてもらうのがひとつの商売ですし、ひとつのサービスでもあると思うんですよ。

表企画財政部長

その点に関しては、市長からも指示がありますけれども、動物園の見せ方と同時に、収入に見合った投資をする、どうすれば施設を長期的に維持できるかという視点をもつためには、どうしても財務的な視点をもたなければいけません。これは、動物を行動展示で見せることや、あるいは子どものためにだとか夢を与える視点とは違う冷静な目で見ないといけませんので、そのことは考えております。

◆市長

19年度には、オオカミの森の設計を始めます。また、芝生を増やしたり、トイレも何十基か増設する予定です。

松山

動物園の使命というのがあると思うので、変に見せ物小屋的にしないでほしいです。

◆市長

バランスですよ。

重野生活交流部長

先ほど企画財政部長が言いましたが、動物をどう見せるか、旭山動物園でいかにわくわくさせるかというのは、これは小菅園長たちがプロフェッショナルですから、あとは、そこへ来たお客様にもっと楽しんでもらって、リーズナブルなものをいただいて、それを次の投資に回せる仕組みをどう作ることができるかということですから、ここは両方必要なことですね。

◆市長

全国から寄付を募って、動物園の投資に使える受け皿を作れないだろうかということも検討しています。

#### **鈴木商工観光部次長**

動物園に来た人たちにいかにお金を落としてもらうかというのは、私たちの仕事です。

#### **◆市長**

その辺もしっかり考えていきたいと思います。

#### **重野生活交流部長**

小菅園長は動物園の本田宗一郎だと思っていますので、あとは経営専門の専務がいればいい訳です。

#### **遠藤**

駅の1日平均の乗降客が1万1千人ほどいらっしゃるということですが、私どもの西武のA館B館のところは、平日だとほぼ1万1千人の出入りなんです。丸井さんもこの何割かの出入りだと思います。ほんの十数メートルでも人の流れが変わると商売が大きく変わるということもありますので、人の流れがどうなるのかを、是非専門家の方に研究していただき、先ほど松山社長が心配されていたバスとの関係の部分でも意見調整を図っていただきながら、進めていただけるとありがたいなと思います。

#### **◆市長**

現時点では、基本動線は買物公園に行くのではないかと見ているんですね。

#### **後藤駅周辺開発担当部長**

そうです。また細かいところは新年度に皆さんとも話し合う予定です。

#### **鳥居**

松山社長に副理事長になっていただいたのは、JRにも明るく、また大型店も経営されているからなのです。

こういう場が一番ありがたいですが、また忌憚のない意見を言える場を設けていただきたいと思います。

#### **◆市長**

今日はこういう形でしたが、形態にとらわれずに、またご相談させていただくことも当然出てきますので、今日のご縁を大切にさせていただいて、今後ともまちづくりに関するご意見をよろしくお願ひいたします。

#### **鳥居**

轟田さんから何か話すことはありませんか。

#### **轟田**

では、旭川平和通商店街振興組合青年部「青和会」の話します。

本年度の初めに、旭川屋の中での旭川屋「cafe AS」をきっかけに、二十数年ぶりに青和会青年部の活動を再開しました。今年度、準備委員会というのを立ち上げまして、現在5名ほどで活動しており、今年はアイスクャンドルと、今週の月曜日に行われた全市の青年部の懇親会を僕らが主催で行わせていただきました。

来年度から本格的に会員を募集していきますが、青年部の会員になれる範囲を、買物公園の振興組合ですと買物公園に面しているところだけなんですけれども、5丁目から9丁目まで、幅のある範囲の中で会員を募集することができるんですね。自分たちらしさ、青和会らしさ、旭

川らしさというのを発掘・発展させていきながら、また親会への活動のご支援、懇親と各個店の魅力づくり、お互いに刺激し合いながら、昔から言われていることですが、線だけではなくて面で中心市街地を捉えていく、そういう活動につなげていければと思っておりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

◆市長

どうもありがとうございます。期待していますので、どうぞよろしくお願いいたします。

鳥居

親がだらしなれば、子に助けられると言いますからね。

◆市長

今日は貴重なお話をたくさん聞かせていただき、本当にありがとうございました。